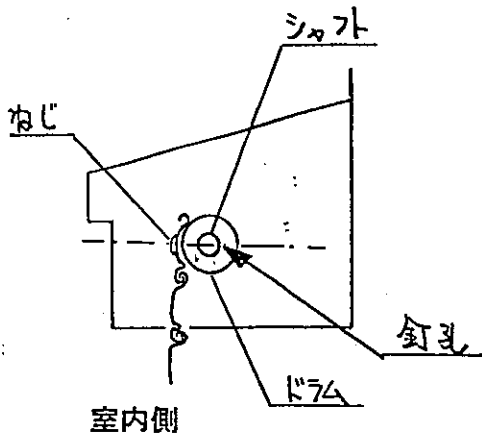
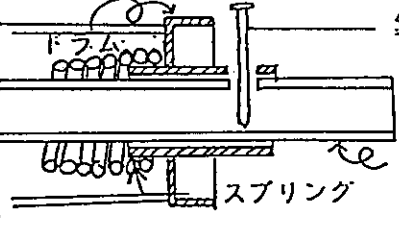
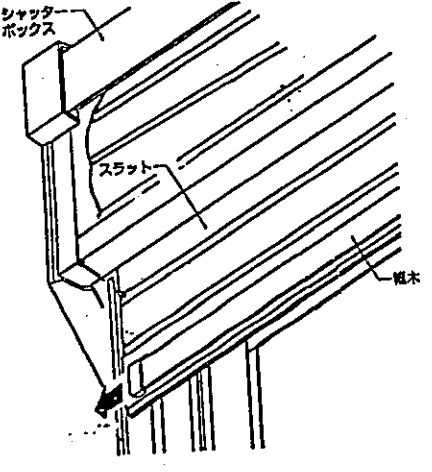


SB型 スラット交換方法

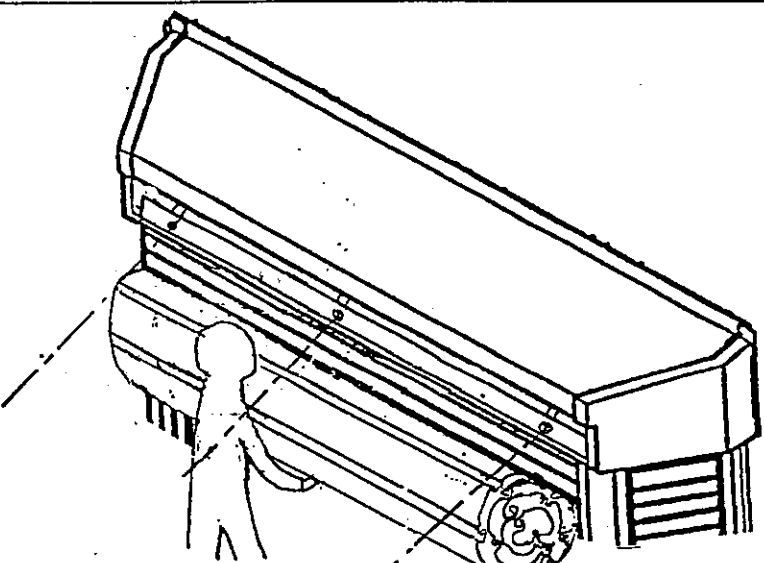
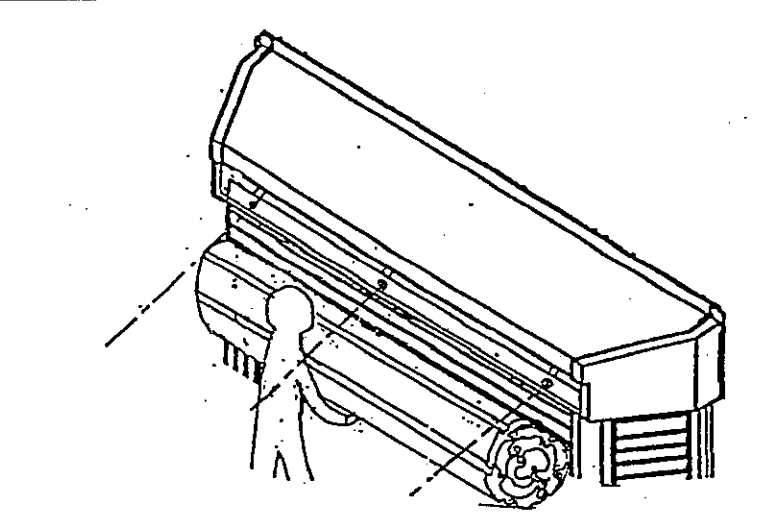
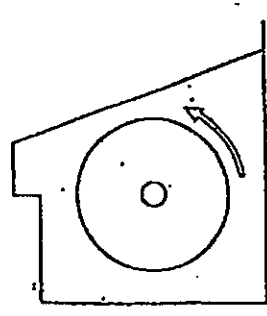
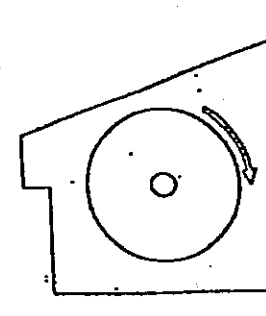
・	・
・	・
・	・

No.	作業手順	作業図
1	点検口を取り外す。 ①点検口のねじを外す。(両端、中央の3ヶ所) ②点検口を図のように回転させ、取り外す。	シャッターボックス 点検口 スラット 縦木 回転させて外す。
2	ガイドレールを取り外す。 注意) スラットやガイドレールが変形する恐れがあるので、ガイドレールは左右両方とも外してください。	シャッターボックス スラット 縦木 ガイドレール
3	スラットのボックス下側中央部を押さえながら一番上のスラットが見えるまで、ゆっくりとスラットを引き降ろす。(スラットがボックスに当たって傷つかないように注意してください。)	

・	・
・	・
・	・

4 ドラムとシャフトを固定する。 1) スラットを止めているねじが正面に見える位置でスプリングが回らないように、手でしっかりスラットを保持する。 2) ドラムとシャフトの外観右側の室内側に孔があいているので、そこに釘を差し込みスプリングを固定する。 (釘孔は見えない位置にあるので、スプリングを微調整しながら確実にシャフトの孔まで貫通させてください。また、釘が抜けると大変危険ですので十分注意してください。)	 室内側  室外側 釘 90mm位 (抜けないように しっかり差し込む) スプリング
5 巾木を抜取る。	 シャッターボックス スラット 巾木

・	・	
・	・	
・	・	

6	スラットを外す。 1) スラットを巻き上げ、落ちないように押さえておく。 2) スラットを止めているねじを外す。	
7	新しいスラット、巾木を取り付ける。 1) 外した時と逆の手順でスラットをドラムに取り付ける。 2) 巾木を差し込む。 3) 釘を抜く。 注意) 釘を抜くときは、スプリングが回らないように手でしっかり保持してください。スプリングの力が強い為、十分注意して作業してください。	
8	開閉の重さを確認する。 注意) 巻き込み時にスラットが横にズレないようにしてください。正確な確認ができなくなります。) ・スプリング調整をする場合は、巾木を外し、スラットの端をガムテープ等で固定し、図のように行ってください。	スプリングを強くする場合 スプリングを弱くする場合  
9	外した時と逆の手順でガイドレールと点検口を取り付ける。	